

この度、大野東小学校の校長として着任しました 林 健一郎です。

大野東小学校は、永慶寺川の清らかなせせらぎと近隣の山々の美しい緑に抱かれ、明治の代から歴史と伝統を脈々と受け継いできた小学校です。

記録が残っている明治23年は、在籍児童が43名でしたが、現在900名を超える児童が在籍し、廿日市市で最も大きな学校となりました。

昨年度は、明治6年に学校が創立して150年を迎え、卒業生や地域の皆様の多大なご支援のもと盛大に記念式典を開催することができました。また、学校のマスコットキャラクター「べにっち・ひがっち」も誕生し、児童の応援隊として教育活動を支えてくれています。

本校は、コミュニティ・スクールとして、これまでと同様に家庭・地域の方々と共に特色ある学校づくりを行ってまいります。

私達教職員は、学校の日々の授業を中心に行事やその他の様々な教育活動において、家庭・地域の人と共に力を合わせて、「敬・愛・信」の精神のもと、未来につながる「自ら学び 共に高まる児童の育成」を目指します。

大野東小学校が、児童一人一人にとって、安心安全の中で「自分の可能性を信じてワクワクしながら学ぶことができる」「仲間と様々な問題を解決していくことが楽しい」場所になることを目指したいと考えております。

令和6年4月

廿日市市立大野東小学校長 林 健一郎

